

九月四日午後三時頃、超大型台風二十一号が近畿西部を通過しました。台風の東寄りととなった滋賀県は、全域に大雨洪水暴風警報が発令されました。

守山も午後三時ごろから風雨、特に暴風が強まり、各地に損害を与えました。

泉町では、守山高校前の防災倉庫が暴風にあおられ、三津川に倒れこみました。また、三か所の集積所が倒れ、一部損壊しました。三津川公園内では、生い茂った木々が何本か倒木したり、咲きほつて

大型台風二十一号。
泉町にも大きな
爪痕を残す。

語らいの泉

創刊第29号
平成30年
11月10日
発行 泉町自治会
編集 広報係り
泉町住民構成
総人口1265人
男性 593人
女性 672人
世帯数498世帯
高齢化率24.6%



十月六日の朝九時から子ども会と役員の皆さんで、花壇やプランターの花の植え替えをいたしました。担当の役員の方が、事前にプランターに新しい土を入れていたのだいとおかげで、スムーズに作業を終えることが出来ました。

子ども会と役員の皆さん
で秋の花を植え替えました。

いた**初雪草**も**全滅**したそう
す(今月号の**三津川河川公園****便り**から) 幸い、**泉町**には怪我をなされた方は見受けられませんでした。が、**カーポート**の**屋根**や**瓦**が飛んだ**おうち**も見受けられました。

***三津川公園便り**
自治会長代理 中野基司

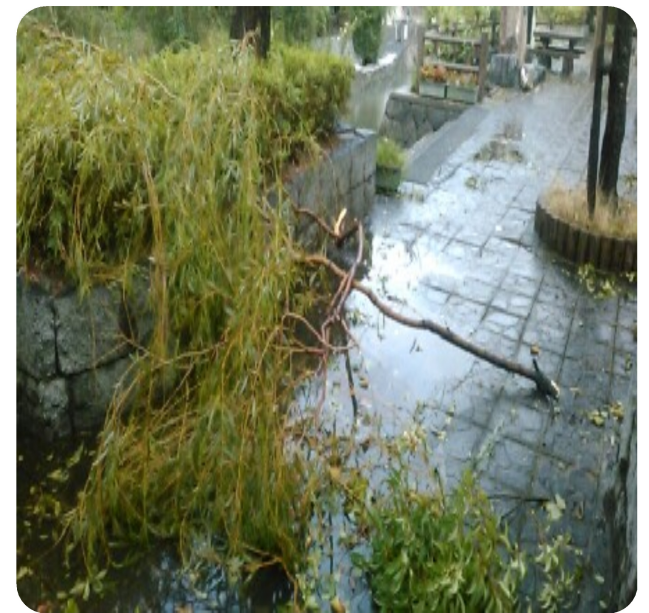
近畿直撃の台風二十一号で、公園のいろんな物が被害に遭いました。

防災倉庫・ゴミ集積ボックスなど三休が川に転落しました。三津川公園では大柳の枝が折れたり、倒木したり、草花の初雪総が全滅するなど、片付け・復旧に一週間かかりました。するとすぐに、二十四号が追い打ちをかけ、また二十五号と一週間ごとの対応は、それはもう大変でした。

この夏の異常気象と高温で一
緒に公園管理をしてきた勝
部町の森田勝利さんが体調不
良になり静養され、八月初旬
より公園管理のほうも大変で
す。

そんな中でも十月六日に役
員と子ども会が一緒に花壇や
プランターの花の植え替えを
行いまして公園もまた一層蘇っ
た気がします。

これから紅葉・落葉の季節



を迎えます。泉町自治会員の皆様、どうぞ公園の美化に少しでもご協力をお願いいたします。

消防防災部よりご報告

部長 瀨古勝之

去る九月十六日(日)午前中に西町・門前・横町・田中の四町を対象に消防訓練を行いました。身近な消火設備である消火器、消火栓、消防ホースの扱い方を中心に訓練を実施いたしました。普段、一軒の火災であれば一一九番で何台もの消防車が駆けつけてくれますが、大規模災害となればそうはいきません。頼れるものは、自分、家族、隣近所となります。常日頃からそれを想定し、自分たちの命、財産は自分たちで守れるよう、こういった訓練には進んで参加されることが重要です。



今後とも、泉町の消防・防災に関してご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



編集後記 大型台風二十一号の被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。記事の様に防災倉庫・集積所・倒木など泉町も被害を受けました。私も、当日大雨が落ちて着いてから、被害を確認すべく現場に行きました所、すでに、自治会長を筆頭に、自治会長も代理、消防防災部部長、宮世話さん達がが雨合羽をずぶぬれにしながら復旧に当たっておられました。お陰様で、翌日はほぼ元通りになっておりました。皆様、本当にありがとうございました。(KU)

ふれあい部よりご報告

「恒例・敬老会」

猛暑の夏が過ぎ、過ぎ過ぎ、いよいよ季節となりました。

先日、九月十七日（祝）にふるさと会館にて敬老会が開催されました。

物故者の黙祷から始まり、「さくら会」様の歌や踊りを、楽しまれ、お食事の後はお手紙のプレゼントが贈られました。

続いて、皆さんが、一緒に「カラオケ」で大いに盛り上がり、笑顔がいつぱいでした。

ティータイムには紅白の御饅頭とお抹茶を頂き、雑談に花を咲かせておられ、たくさんの人たちと出会い、楽しいひと時を過ごされました。



「ふらつと」自主教室のご案内

日	土	金	木	水	火	月
グランドゴルフ		百歳体操	ビデオ放映	麻雀		百歳体操
グランドゴルフ	子ども将棋教室	百歳体操	ビデオ放映	麻雀		百歳体操
グランドゴルフ	ふれあい食堂	百歳体操	ビデオ放映	麻雀	ミュージックケア	百歳体操
グランドゴルフ	子ども将棋教室	百歳体操	ビデオ放映	麻雀		百歳体操

*ふつらとカフェ

毎月1日 17日 午前10時から12時まで

その他 折り紙 押絵 パソコン（IT） チャリダー（自転車） 料理など

恒例の秋の町民交流会

今年は、古都京都。漢字ミュージアムとクラフトセンターで実体験

今年の町民交流会は、古都・京都での学習と体験の二本立てでした。

午前九時前に、大型バスと中型バスに四六名が分乗し、一路京都・東山方面へ向かいました。

まず訪れたのは、八坂神社前の元弘寺中学校跡地に二年前に建てられた「漢字ミュージアム」です。ここは、『京都で遊んで漢字の魅力再発見』をキャッチフレーズに「漢字検定」を主宰する公益法人漢字検定協会が運営する博物館です。



子どもから高齢者までそれぞれ年代で興味を持てる仕掛けがいろいろ施されており、あつという間に二時間がたちました。

次にむつたのは、岡崎公園内にある『京都ハンディクラフトセンター』です。

京都の伝統工芸品がいろいろ展示・販売されており、体験教室の調合・京七宝・句い袋の調合等体験ができました。

クラフトセンターの四階で昼食を終えた後、今回は全員が句い袋の調合に挑戦しました。

各自が、白檀・丁香など仏教由来のお香を様々なブレンドし、大小二種類の袋に詰め合わせ、ひもで結んでいきます。

思ったよりも簡単に出る来上がりしました。

その後、平安神宮に参拝し、帰途につきました。



（編集者による同行取材）

十五年ぶりにリニューアルした泉町のホームページ。町民の皆さん、ご覧になれていますか。

各月の行事の詳細や、過去の行事の様子など、最新の情報が毎月更新されています。

この小紙「語らいの『泉』」も公開されています。

「泉町・IT担当の皆さんです。」



Email izumimachi.jichikai@gmail.com